



2019.4.21 御復活パーティー

キリストの復活と私の復活

ジョセフ・アルバート

復活節を過ごしている皆様が、キリストと共に復活されるように願います。キリスト教においては、十字架につけられたイエス・キリストが、眠っている者の初穂として死者の中から復活したことが信仰されています。そして、キリストの復活によって全ての人が生きるとされるとコリントの信徒への手紙一15・20-22に記されています。キリスト教における復活は、イエス・キリストのみにとどまるものではなくて、全ての人に及ぶものであると言えます。

4つの福音書には、イエスの誕生について語らないものはありません。キリスト教において復活は、最初の最も基本的な宣教の内容を形成しています。キリスト教の復活の信仰は、キリストの復活の事実に基づいています。コリントの信徒への手紙一15・14で、使徒パウロはこう言われます。「もしキリストがよみがえらなかつたとしたら、わたしたちの宣教はむなしく、あなたがたの信仰もまたむなし。」

キリストと共に復活するということは、もちろんキリストの復活にあずかることではありませんが、自分が何かのことから復活することでもありません。例えば、私は気が短いだつたらその点から復活するということです。そうしないとキリストの復活は私の復活にならないです。キリストの復活を祝うだけじゃなく、自分も何かから復活するように頑張りたい。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

しかしながら同じ年の秋に名古屋 ここに至ったのは、今の身上では無かったような気がしていま 洗礼 真の美に導かれて
勤務から四日市勤務を命ぜられ講 考えた上の事ではありませんが、す。 マリア・アヌンツィアタ

荒川 紀衣

座に通うことが出来なくなり頓挫 この安らぎの道が実は、目の前に 余談です。随分昔の事ですが、 令和を目前に控えた、平成三十
してしまいました。その後2年前 開かれていた事への気付きが、全 私は機会があって、イタリアに観光 一年四月二十日、御復活徹夜祭に
に名古屋に戻ったのですが、フル なく、鈍い事には目の前の大切 旅行に行く事が出来ました。その 新立神父様より洗礼の秘跡を
タイムの勤務形態ですぐには講座 人が、キリスト教信者である事 時、自由時間を利用して、強い奨 授かりました。真の喜びと感謝の
には足を向けられずには講座 には一個人の身上としてだけの捉 みが有ったの事ではありましたが、バチカン市国に入国すること 司祭であるシューベルト神父様

約を終えた昨年9月、モルク神父 なるてしまいました。 私は美術関係の興味、楽しみで の、長い時を経て培われた幅の広
様の講座に入れていただき、入信 私の生家は、仏教そして時には 入国するに過ぎないと思っていた い豊富な知識と努力を惜しまず、
前提の勉強を始めました。神父さ 神教も混在すると云う、日本には のですが、それからはずっと、何 常にベストを尽くしておられるお

まには私の無理を聞いて頂き通常 多い、そんな家庭環境の中で育ち 特別な重みで、強い思い出とし 姿に尊敬の念を抱きます。主日の
の講座の始まりより1時間ほど早 ました。 一方、私には二人の母親が居り て褪せる事なく残っている事に ミサで一生命聖歌を賛美したこ
く始めるなどご配慮いただき感謝 ました。このうち生母とは、私の は、今日になって見ると運命を感 と、神様そしてイエズス様に届い
に耐えません。

昨年末、60数名いた勤務先を去 物心付かない頃にはそれからの、 じないではおれません。 やっと辿り着いた教会の入口 により、すぐに洗礼について考え
り、社会生活から遠ざかっていた 長い年月に渡り別れています。そ 道を歩んでいけるのか、心細さが 逢い、巡り合わせに驚くことばか
感がありました。4か月半ほど 果たし、この南山教会で受洗、以 伴った思案に暮れる毎日です。 として私の周りから、居なく の温かいメッセージ、お心遣いに
経った4月20日の洗礼式をその何 果たし、この南山教会で受洗、以 伴った思案に暮れる毎日です。 として私の周りから、居なく の温かいメッセージ、お心遣いに
倍かの信者の皆様の前で営んでい 果たし、この南山教会で受洗、以 伴った思案に暮れる毎日です。 として私の周りから、居なく の温かいメッセージ、お心遣いに
いただいたこと、大変有難く、心強 後は南山教会の信徒として生涯を なるてしまった人達には、今の私 心から感謝致します。

く思います。と同時に今後の信仰 終えました。東八事霊園からヨゼ なるてしまった人達には、今の私 心から感謝致します。
生活の糧にさせて頂く所存です。 フ館へと移り住み、今では十余年 を伝えたい、見て欲しいと云う気 持ちが有るのですが、「え、あの 真の美、それは目には見えない
有難うございました。 なるてしまいます。

マгдаレナ・マリア 神保 芳子

私はこの度、高齢を迎えてから 娘の私には、あまり語る事は有り 人の様子も意地悪く、想像を巡ら のではなく、救われてあることを
の後、やっと洗礼を授けて頂く事 仰の事を除外してもあまり良い娘 のです。 信じ、永遠の命を信じます。

が出来ました。

私たちカトリック教会の共同体は毎日ミサを捧げます。そしてミサ毎に奉納があります。奉納は日曜日だけでしょ？ と誤解している人も少なくありませんが、奉納はミサ毎に行われていきます。感謝の祭儀を準備する時にホスチアが祭壇に置かれる行為を指して奉納と呼びます。奉納行列と呼べば事情が違います。大きな聖堂で玄関近くから正面で待つ司祭に供え物を届ける行為は奉納行列です。小さな聖堂で待者もいないミサで司祭が歩かずとも振り向けば手の届く祭器卓に準備されたホスチアを司祭が祭壇に置くとしても、その行為は奉納です。

奉納に関しての総則の取り決めは73から77にかけて記されています。……73 感謝の典礼の初めに、キリストのからだと血になる供えものが祭壇に運ばれる。また、感謝の典礼の中心である祭壇、すなわち主の食卓の準備のため。コルポラーレ、プリフィカトリウム、ミサ典礼書、および祭器卓に準備されていないならカリスが祭壇に置かれる。次に供え物が運ばれる。信者がパンとぶどう酒

を奉納することは、ほむべきことである。……(中略)……貧しい人のため、また教会のために信者が持つてくるか、あるいは教会堂内で集めるかした献金または他のさげものも奉納される。それは感謝の食卓以外の適当な場所に置かれる。……(中略)……77 供えものの奉納とそれに伴う儀式が終わると、司祭と共に祈るようにとの招きと奉納祈願によって、供えものの準備が完了し、感謝の祈り(奉献文)の準備が整う。……

南山教会の主日のミサ(9時30分)では、案内の奉仕者が手配した奉納のための奉仕者が、パンとぶどう酒、祈りのかご、空の献金箆を携え中央通路を通り奉納行列で運ぶ。正面に着くと司式司祭と両脇に待者が待っており、ぶどう酒、パン、祈りのかごの順に司祭に手渡しをする。司祭はぶどう酒とパンを待者に預け、自身は祈りのかごを掲げ奉納の奉仕者と一礼を交わす。司祭と待者は祭壇に供え物を運ぶと献金箆を持った奉仕者が会衆席に箆を回す。堂内を巡った献金箆は後方で再び奉仕者の手に渡り、改めて正面に運ばれる。その時すでに祭壇では奉献文が唱えられている。これが一連の動作なのだが、総則の記述とは微妙にずれがあることが理解できる

と思います。77に注目して下さい。「供えものの準備が完了し、感謝の祈りの準備が整う。」つまり供えものが運ばれ、奉納祈願がささげられて供え物の準備が完了し、そこで初めて奉献文が捧げられるのです。献金を集めている最中に奉献文が唱えられることは、逆に言えば、祭壇では既に奉献文が唱えられているのに、なお、献金を集めそれを運ぶのは、実には違和感があることなのです。もつと

もこのことは南山教会だけで見られる現象ではありません。カテドラルのミサでも同様の動作がみられます。教区の典礼委員会が準備に關わるミサでは、そこは徹底してせめて献金箆を運ぶのは、奉献文がささげられている祭壇とまるく無関係に中央通路から堂々と運ぶのではなく、遠慮して脇の通路から前に運んでいただくようにお願いし、そのようにしていただきました。祭壇でささげられる奉献文は堂内にいるすべての信者が心一つにして捧げられるべきだと思います。「主はみなさんとともに」とはじまるのだから、「僕は今、献金を集めているので、気にせずやってください。」というものではないと思うのです。せめて脇の通路からというのは、そのよう

に重要な場面で堂内のすべての信者が祭壇に意識を集める中、中央通路を突き進むのは、心の高まりを妨げることになりうるのです。だから違和感があるのです。

この違和感を修正するには、奉納行列を始める前に献金の回収を済ませて、パンとぶどう酒と共に献金の入った献金箆が運ばれるのが望ましいのですが、そのためには共同祈願が終わった後、司祭が随分と待たなければいけません。それはそれで祭儀が滞っているようにも思えます。あるいは教区のミサで実践されたように、奉献文が捧げられている祭壇から伸びている中央通路を使って堂々と献金を運ぶの遠慮して、脇の通路から目立たないように所定の場所に運ぶというのも一つの方法です。

この件は、南山教会では長い時間をかけて話し合われても、なかなか改善できないまま現在に至っています。一日でも早く、改善が進みますように皆さまもお祈りください。



司祭団より

5月5日

く人が多い中で安全面について検討する必要があるかと思えます。調査中です。見つければ業者に依頼して処分します。聖堂横の男子トイレの水漏れについて、いったん使用停止にして、トキワ設備様に修繕をしていただきました。大減少傾向にあります。過去9年間の実績を見ますと、

連休中お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。復活祭について、皆様のご協力で良い聖週間を送ることができました。今年は10名の方が洗礼を受けました。来年に向けても皆様のご協力がいただければ幸いです。アルバート神父様は無事に4/25にローマに到着しました。マーティン神父様が休暇、研修のため5/3にガーナへ出発されました。3か月間お休みになります。少しの間祭儀等でご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご了承ください。

では、参加された方からは好評でした。10名程の方々に作業をご協力いただけました。できれば次回以降も事前の案内に余裕をもつて今年のように続けていきます。

エアダザインの大任様とのコンサルティング契約について、料金を

見直した内容で、財務委員長の承認を得ましたので契約を更新の承認を次回の運営委員会をお願いします。

8時と18時のミサでも必要量が確保でき配ることができ、思いがけず卵を頂いて嬉しかったとの声がありました。色々な方々のご協力で今年度は700個ほど用意できました。ラッピングがされて

信徒会館については、移転を実施しながら進めてまいりましたが、全信徒に対して回答の数が少ないので顔が見える形で意見を集約していきます。

大規模修繕プロジェクトについて、配布資料の内容のとおり管区長との会議をしまりました。

鐘楼については、どうすればよいか信徒の皆様からの案を募りましたが意見の集約が進まないのと資金も多く必要になりそうなおことからもうしばらく検討を続けざるをえません。

2・営繕委員会・大規模補修プロジェクトより

多くの意見を集めるためにアンケートを実施しながら進めてまいりましたが、全信徒に対して回答の数が少ないので顔が見える形で意見を集約していきます。

信徒会館については、移転を実施しながら進めてまいりましたが、全信徒に対して回答の数が少ないので顔が見える形で意見を集約していきます。

信徒会館の使用計画について、柔軟性のある使用プランをもとに運用していきます。耐震プロジェクト全体について管区長とお話し合いをしてご意見を聞いてまいります。今後とも進展ごとに南山教会として管区に報告をしていきます。

報告・連絡事項

1. 聖週間の行事について

来年のしゅろの枝の数、イースターエッグなども要検討。

要修繕箇所報告の用紙が事務所にありますが、お書きいただける者の数が少ないので顔が見える形で意見を集約していきます。

多くの意見を集めるためにアンケートを実施しながら進めてまいりましたが、全信徒に対して回答の数が少ないので顔が見える形で意見を集約していきます。

その他、配布資料に基づき様々な説明がされました。

祭儀についてはおおむね滞りなく行うことができました。しゅろの枝が9時30分のミサの段階で足りなくなつたとのことです。信徒が持つ蝋燭について、聖堂外の暗

限で処分ができなくなる古いタイ切ってしまう、信徒会館跡地を貸

主任司祭より、昨年9月の運営委員会にて信徒会館取壊しの決議

委員会にて信徒会館取壊しの決議

限で処分ができなくなる古いタイ切ってしまう、信徒会館跡地を貸

主任司祭より、昨年9月の運営委員会にて信徒会館取壊しの決議

委員会にて信徒会館取壊しの決議

委員会にて信徒会館取壊しの決議

る行動を起こせなかったことにお

審議事項

詫びの言葉がありました。非常に複雑な問題ですので、改めて人命が掛かっている部分に関しての危機意識を持ち、信徒や管区と情報共有を一つ一つ進めてまいりますので、ご協力とご理解を深めていきましょう。(プロジェクトチームのこれまでの)ご尽力にも感謝します。

会の準備は順調です。できるだけ多くの方が出席していただけるとありがたいです。例年案内状配布が8月ですが、その準備は順調です。できるだけ多くの方が出席していただけるとありがたいです。

3. 納骨堂管理委員会より

配布資料に基づき財務委員長より説明がされました。予算を割と厳しめに作ってあるのもあります。5月12日に城東ブロック会議で最終打ち合わせをします。マリア意見(会場を変える。会費を徴収する。下限年齢を上げる。上限を設ける。介助が必要な方には付き添いが必要。塗油の秘跡に対する喜びがあるので、食事にこだわらずお饅頭に変えたり商品券に変えたりする。大聖堂での儀式中心にしてお土産を配る。等)

配布しました資料のとおりです。クラックがガラス全体に広がる心配があったものに関してガラス窓取替え工事が完了して報告書を受け取っております。

1. 2018年度決算報告と教会維持費向上へ向けての対策など
2. 2018年度決算報告と教会維持費向上へ向けての対策など
3. 5月12日に城東ブロック会議で最終打ち合わせをします。マリア意見(会場を変える。会費を徴収する。下限年齢を上げる。上限を設ける。介助が必要な方には付き添いが必要。塗油の秘跡に対する喜びがあるので、食事にこだわらずお饅頭に変えたり商品券に変えたりする。大聖堂での儀式中心にしてお土産を配る。等)

3. 納骨堂管理委員会より

4. 8月平和旬間への南山教会の取り組みについて

教区の方から各種案内等が届くのですが、本日の時点で届いておりません。情報が届き次第検討していきます。教会としては8月6日、9日、15日等は平和の祈り等を典礼の中で行う予定です。

5. 6月9日 典礼奉仕者全体集會に
6. 6月23日 信者全体集會について
7. 敬老会開催のあり方について

4. 8月平和旬間への南山教会の取り組みについて

8. 既存の講座・活動の場所の代替案について

4. 8月平和旬間への南山教会の取り組みについて

9. 9月30日 ミサ後10時45分から11時30分 ミサ後10時45分から11時30分

教区の方から各種案内等が届くのですが、本日の時点で届いておりません。情報が届き次第検討していきます。教会としては8月6日、9日、15日等は平和の祈り等を典礼の中で行う予定です。

10. 10月15日 敬老会開催のあり方について

3. 5月19日 インターナショナル・ミサ最終確認

11. 11月15日 敬老会開催のあり方について

マリア会・ヨセフ会・典礼委員

12. 12月15日 敬老会開催のあり方について

その他、細かい実務的な作業ス
ペースについては、コンサルタン
トの方と検討をしていきます。

(日)に開催をしていただくこと
お返事をいたします。

9. バザー実行委員会より

先週実行委員会を行いました。

各会報告

配布資料のレイアウト案の中で、

○典礼委員会

昨年よりも使用できる部屋が減っ
ている中でフリーマーケットを削
減する方針が進めます。

○手話の会

中庭のテントについて、簡易的
なもの案が出されて新たに5張
の購入が承認されました。

○手話の会

余興について、安井委員長の提
案で信徒への応募形式での歌や演
奏等の企画をしていきます。バ
ザー委員会に賛成多数で一任され
ました。

25日 名古屋教区典礼委員会
(伊澤さんが新内の代理で出席の
予定)

○手話の会

6月9日 典礼奉仕者全体集会・
典礼委員会定例会議

○手話の会

昨年年度に続き、ろう者と一致し
て共に祈ろうと、今年度も「主の
祈り」「ロザリオの祈り」を全信
徒に手話で覚えて頂きたく開催し
ます。

10. その他

イースターエッグの募金を、2
5,535円頂きました。趣旨に
ご理解いただき、御協力ありがと
うございました。

聖霊会のシスターから、昨年小
聖堂で行った「賛美の集い」を、
好評でしたので今年は大聖堂にて

後、詳しくは掲示板をごらん下さ
す。

次回は6月2日

2019年度 バザーテーマ

募集要綱

本年10月27日に開催されま
すバザーに対して、例年通り
テーマを募集します。

簡潔な表現で、カトリック教
会にふさわしいものが望まし
いです。

ぜひ、皆様から多くのご応募
をお待ちしております。

【募集期間】 2019年5月18
日(土)～6月9日(日)

【応募方法】 聖堂入り口、また
は売店に置いてある用紙に「
記入の上、箱へお入れくださ
い。厳選し、7月の月報で当
選したテーマを発表します。

アルバート神父様から皆様へ

この一年間半で南山教会の多
くの信徒に大変お世話になりま
した。日本の習慣と文化などの
こともたくさん教えて頂きました。
教会の宣教活動は短かった
ですが満足しました。それがで
きたのは南山教会の皆さんのお
かげです。司祭団に始まり、教
会学校、中高生、レジオ・マリ
エ、マリヤ会、ジョセフ会、四
木会、勉強会の皆さんにありが
たく思っています。心は感謝
いっぱいです。

皆さんがこの月報を手に入れ
る時は、私はもう日本にはいな
いんです。もうロー
マの生活に慣れて、
イタリア語の勉強を
習い始めています。
ちょっと難しいです
けど、楽しくやって
います。又日本で皆
さんに会えるのを楽
しみにしています。

2019年度



本年10月27日に開催されますバザーに対して例年通り、
テーマを募集します。
簡潔な表現でカトリック教会にふさわしいものが望ましいです。
ぜひ、皆様から多くのご応募をお待ちしております。

募集期間 2019年5月18日(土)～6月9日(日)

応募方法 聖堂入り口、または売店に置いてある
用紙にご記入の上、箱へお入れください。
厳選し7月の月報に当選テーマを発表します。

南山教会バザー委員会

南山句会

二〇一九年四月二十一日



思ひ出の水面彩る藤の花
犬山城古木に秘めて桜舞ふ

美智子

令和てふ御代待つ日々や春の風
シスターのお齡かぞへて花の下

せつ子

まんさくの花はまだかと覗き見る
春雨や傘の花咲く交差点

眞喜子

友と来て花のトンネルくぐりけり
遙かなる日の懐かしき土筆摘み

とく子

空を揉む雲の流れや春移り
箒の手止めて見送る初音かな

一藤

猫の舌仕舞ひ忘れて春ぬくし
綿菓子をかざす姉妹に花吹雪

豊子

春陽さす点滴しずか白き部屋
春昼や欠伸のうつるバスの客

令子

あと少し桜に声かけ朝の道
桜木の根っこ見る犬我也見る

泰信

この世の苦乗り越へ一歩桜咲く
寝たきりの友を囲みて花見かな

敦子

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館一階集會室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

マリア・アヌンツィアタ 荒川 紀衣
キアラ 藤松 瑛子
アンナ・ローザ 河村 祥恵
バルトロメア 宗雪 桂子
マリア・ファウスティナ 各務 千草
マグダレナ・マリア 神保 芳子
アガタ 斎藤 立子
フランシスカ 中川 ゆう子
フランシスコ 村木 弘彦
マリア・テレサ 松原 清江

転出

いつまでもお元気で

ガブリエル 藤枝 章 (瀬戸教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

4/7 ペトロ 神尾 宏 (86歳)
4/14 クララ 新里 律子 (75歳)
4/15 モニカ 赤澤 安子 (86歳)

教会維持費

4月は3,094,205円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2019年5月・6月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
5月	聖母の月	(決算書の承認) 決算書提出 12(日)マリア祭の聖母行列 (9:15)(母の日) 12(日)教会美化・BBQ	5(日)11:00運営委員会 10(金)マリア会例会(懇談会) 12(日)典礼委員会 18(土)10:30子ども部屋 19(日)ヨセフ会全体集会・班長会 19(日)教会学校潮干狩り 25(土)要約筆記付きミサ	12(日)召命祈願日 12(日)城東ブロック 19(日)一粒会総会 19(日)インターナショナル・ミサ、こどもの集い(南山教会) 26(日)世界広報の日・献金日 26(日)わだち祭り
6月	聖心の月 2(日)主の昇天 9(日)聖霊降臨の主日 16(日)三位一体の主日 23(日)キリストの聖体 28(金)イエスのみ心 24(月)洗者聖ヨハネの誕生 29(土)聖ペトロ・パウロ使徒	9(日)天使ミサ日英合同ミサ(9:30) 9(日)典礼奉仕者全体集会 23(日)信者全体集会	2(日)11:00運営委員会 7(金)マリア会例会(懇談会) 9(日)教会周辺清掃 9(日)ヨセフ会班長会 9(日)典礼委員会 (全体集会後) 15(土)中高生会遠足 15(土)10:30子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	12(水)松浦司教着座記念日 23(日)聖ペトロ 聖座への献金